



スペリオルマウスの接続における注意 取扱説明書

接続する前に必ずお読みください。

■ 本製品をUSBポートに接続する際の注意点

本製品はWindowsMe等において自動認識され使用可能となります。
もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。

下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■ ボインティングデバイス内蔵ノートパソコンでのご使用の際

ボインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンでUSBマウスが正常に動作しない場合、パソコン本体の設定ユーティリティで内蔵ボインティングデバイスを使わないよう設定してください。

例)タッチパッドユーティリティ(ALPS GLIDEPOINT、NX PAD、Synaptics TouchPad)の場合
(SONY VAIOノート、NEC PC98-NXノートなど)

「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」「マウス」
「Glidepoint」のプロパティを開く。

「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンを押す。

そのまま進み、「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択し次へ進む。

「デバイスドライバの更新ウィザード」が立ち上がったら「すべてのハードウェアを表示」を選択する。

製造元「Microsoft」、モデルを「Microsoft PS/2 Port Mouse」を選択する。

完了後、再起動し、「Notebook setup」でタッチパッドを使用しないよう設定する。

外付けマウスを手順通りインストールしてください。

「マウスウェア」を内蔵している場合は、アプリケーションの追加と削除で「マウスウェア」を削除し、内蔵ボインティングデバイスが「標準PS/2マウス」ドライバで動作している状態でインストール作業を始めてください。

■ BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

USBマウスの接続

WindowsMe等では、システム標準でUSBをサポートしデバイスドライバも組み込まれていますので、下記の手順に従ってUSBマウスを接続してください。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。
本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード

新しいドライバを検索しています。

USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ

検索方法を選択してください。

• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ

新しいドライバはハードドライブのデータデースと、次の選択した場所から検索されます。

フロッピーディスクドライブ(F)

CD-ROMドライブ(C)

Microsoft Windows Update(M)

✓ 検索場所の設定(L)

C:\WINDOWS\INF

もしくは C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows 98 CD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。

USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ

USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 完了

Windows 2000の場合は上記の設定と異なる場合があります。